

Kurume College		Year	2022	Course Title	Applied information processing		
Course Information							
Course Code	6C13		Course Category	Specialized / Elective			
Class Format	Lecture		Credits	Academic Credit: 2			
Department	物質工学専攻 (生物応用化学コース)		Student Grade	Adv. 1st			
Term	Second Semester		Classes per Week	2			
Textbook and/or Teaching Materials	Rによるやさしい統計学、山田 剛史ら (著)、オーム社						
Instructor	松島 宏典						
Course Objectives							
1. R言語の簡単な操作ができる。 2. 統計解析の基本的な用語について説明できる。 3. 統計解析の基本的な手法について説明できる。							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	R言語の簡単な操作が容易にできる。		R言語の簡単な操作ができる。		R言語の簡単な操作ができない。		
評価項目2	統計解析の基本的な用語について容易に説明できる。		統計解析の基本的な用語について説明できる。		統計解析の基本的な用語について説明できない。		
評価項目3	統計解析の基本的な手法について容易に説明できる。		統計解析の基本的な手法について説明できる。		統計解析の基本的な手法について説明できない。		
Assigned Department Objectives							
JABEE B-2							
Teaching Method							
Outline	統計解析とグラフィックスのためのオープンなソフトウェアであり、様々なプラットフォーム上で動作させることができるR言語を、統計解析手法と共に習得する。 実務経験のある教員による授業科目：この科目は企業で画像認識の研究を行っていた教員の経験を活かし、統計的仮説検定などについて講義・演習形式で授業を行うものである。						
Style	授業は講義に演習も交えながら進めていく。R言語プログラミングは、L3教室または遠隔にて行う。本科目は学修単位科目であるので、授業時間以外での学修が必要であり、これを課題として課す。						
Notice	(1) 点数配分：期末試験100%とする。 (2) 評価基準：60点以上を合格とする。 (3) 再試：すべての課題を提出した学生のみ再試験を行う。60点以上を合格(60点)とする。 (4) 準備学習：事前に予習を済ませておくこと。						
Characteristics of Class / Division in Learning							
<input type="checkbox"/> Active Learning		<input checked="" type="checkbox"/> Aided by ICT		<input checked="" type="checkbox"/> Applicable to Remote Class		<input checked="" type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
2nd Semester	3rd Quarter	1st	ガイダンス	講義の概略が理解できる。			
		2nd	記述統計 1	記述統計 1 が理解できる。			
		3rd	記述統計 2	記述統計 2 が理解できる。			
		4th	母集団と標本 1	母集団と標本 1 が理解できる。			
		5th	母集団と標本 2	母集団と標本 2 が理解できる。			
		6th	統計的仮説検定 1	統計的仮説検定 1 が理解できる。			
		7th	統計的仮説検定 2	統計的仮説検定 2 が理解できる。			
		8th	Rを用いた統計解析演習 1	Rを用いた統計解析演習 1 が理解できる。			
	4th Quarter	9th	平均値比較	平均値比較が理解できる。			
		10th	分散分析 1	分散分析 1 が理解できる。			
		11th	分散分析 2	分散分析 2 が理解できる。			
		12th	ベクトルの基礎	ベクトルの基礎が理解できる。			
		13th	行列の基礎	行列の基礎 が理解できる。			
		14th	データフレーム	データフレームが理解できる。			
		15th	Rを用いた統計解析演習 2	Rを用いた統計解析演習 2 が理解できる。			
		16th					
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	0	60
専門的能力	40	0	0	0	0	0	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0